

弥富市長の安藤正明でございます。

市民の皆さまにおかれましては、8月27日からの緊急事態宣言を受け、長期化しています新型コロナウイルス感染症対応に、度重なる自粛や休業要請などのご協力に心より感謝申し上げます。

国・県におきましては、新規陽性者数や医療提供体制の大変厳しい状況の中、本日9月13日（月）から9月30日（木）までの18日間、緊急事態宣言の期間延長を決定いたしました。

本市の感染者数は、全国的に変異株へ置き換わる中、9月に入ってから依然として20代から40代といった若い世代の感染者が目立ち、109人の新規陽性者が確認されており、これまで505例の報告がなされております。依然として予断の許さない状況が継続しております。

そのような中、緊急事態宣言の延長により、これまで9月12日（日）までとされていた公共施設等の利用を9月30日（木）まで、貸館中止の延長を決定しました。施設を利用される皆さまには、大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症による重症化を防ぐには、ワクチン接種が効果的であります。このところの、感染者が多く見られる若年層を始め、12歳以上全ての市民の皆さまが、WEB予約やコールセンターでの予約が可能ですので、積極的に予約していただくことを希望いたします。

市民の皆さまにおかれましては、緊急事態宣言に対する意識を強く持っていただき、気を緩めることなく、ワクチン接種を既に済まれた方も含めまして、ご自身や大切な人の命を守るために、必ずマスクを着用し、不要不急の外出自粛、手洗いや手指消毒といった基本的な感染防止対策を家庭や職場内などで、今一度、徹底・再点検していただき、一日も早く安心な日常生活を取り戻すことができるよう、ご協力をお願い

いたします。

9月も中旬になり、朝夕の冷え込みを感じる季節となりました。市民の皆さまには、ご自愛のほどお願いいたします。

令和3年9月13日

弥富市長 安藤 正明